



尾道市立市民病院広報誌

第25号

発行日：平成25年10月

〒722-8503

尾道市新高山3丁目1170-177

TEL: 0848-47-1155

FAX: 0848-47-1004

<http://www.onomichi-hospital.jp/>

院内広報

第25号

## 尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で  
質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



### ごあいさつ

副院長 中井 肇

この『しまなみ』が発行される頃はおそらく秋の色が濃くなり、さわやかな気候となっていることと思いますが、原稿を書き上げている今日は、なんと日中が36度台の猛暑であります。このため例年になく熱中症が多発いたしました。

そんな世間が暑いなか、当、尾道市立市民病院は職員一同が地域医療向上に向けて熱い気持ちで頑張っています。今年度採用された多くの新人職員も、新人研修等を順調に終え、新たな戦力として仕事に邁進しております。そのような中で、この6月下旬に院内発表会が行われました。各部署から、新たに取り組んでいる事例紹介(例えば肺炎クリティカルパスへの取り組み・在宅緩和ケアの取り組み等)とか、あるいは新規導入された機器紹介(例えば320列CTの性能・前立腺がんに対する腹腔鏡下前立腺全摘除術)とかそれぞれ活発な活動報告がありました。申込演題が多くて一部、制限をかけるほどで、職員の仕事への熱意が感じられました。また、8月初旬には研修医教育指導の一環として、更に看護部の教育用シナリオ作成目的にて、神奈川県小田原市近傍にありますテルモメディカルプラネックスへ泊二日の強行スケジュールで行って参りました。この研修は豊富に用意されたシュミレータを使用して、基本技術の取得、更には事前に綿密に準備されたシナリオに基づく救急対応シュミレーション研修であります。詳細は後のページで紹介されますが、公立みつぎ総合病院とのコラボで行いますので、両病院の連携にもつながります。非常に充実した研修が出来たと思っております。

このような病院行事もさることながら、広島県指定がん診療連携拠点病院として、今年度も病診連携・病病連携を含めた種々の活動を積極的に行っています。当院の治療成績の紹介も含めた乳がん・胃がんに関する特別講演会、がんフォーラム2013(食道がん)、肝胆膵勉強会などが既に終了しておりますが、常に50名を超える参加者を得ています。消化器内科医も増員となり、パワーアップしておりますので、以前にも増して今後もがん関連の情報提供を引き続き行っていく所存です。また市民に対する情報提供も重要ですが、10月6日(日)に国立がんセンター名誉総長の垣添忠生先生をお迎えして市民公開講座を予定しています。当院は緩和ケアチームの活動が在宅緩和ケアへの取り組みに象徴されるように、非常にActiveで、この活動状況に関しましても同公開講座にて情報提供予定です。多数御参加の程、よろしくお願い致します。

当院の救急医療に関しましては、以前、私が『しまなみ第16号』に記載いたしましたように、尾道医師会・松永沼隈医師会・因島医師会・JA尾道総合病院からの先生方の応援をいただいて、何とか成り立っている状況に変化はありません。

ただそのおかげで、救急搬送拒否例は以前に比して著明に減少しました。応援の先生方、有難うございます。今後、当地区の救急体制の見直しを図られるでしょうが、やはり救急を含めた診療を充実させるためには、研修医を含めた医師の確保が重要であります。当院も色々な取り組みをしながら医師確保に努めていく所存ですので、皆様方の御支援よろしくお願い申し上げます。

## テルモメディカルプラネックスでの研修に参加して



研修医  
宮島 祐一 医師

私は8月3～4日の2日間、テルモメディカルプラネックスへ研修に行きに行ってきました。テルモメディカルプラネックスは、新たな医療技術の想像と普及を目指して設立された総合医療トレーニング施設であり、病院や居宅と同等の医療環境を再現した空間で、医療従事者の実践的なトレーニングや、商品開発のためのコラボレーションが行われています。敷地は108,600㎡と、その広さに非常に驚いたと同時に、非常に良い環境で研修することができました。

初日は、手技トレーニングを行いました。多彩なシュミレータを駆使した手技トレーニングが充実しており、なかには内視鏡下で行う血管採取術や、カテーテル脳血管手術、身体に負担の少ない腕からのPTCA(経皮的冠動脈形成術)などをトレーニングできるシュミレータが設置してありました。私たち研修医は主に、血管確保・動脈穿刺・CVカテーテル留置・気管挿管・豚の皮膚を用いた外科縫合を学びました。医療という失敗が許されない現場では、技術的にも知識的にも未熟な研修医が患者さんに対して直接医療行為をするのは容易ではありません。しかし、シュミレータは本物の人体構造に限りなく近く作られており、このような体験は研修医だけでなく、医療の進歩にとっても寄与していると思いました。

2日目は人体モデルを用いた救急症例のシュミレーションを行いました。人体モデルは、脈拍・心音・呼吸音など実際の理学

所見が再現され、バイタルサインもモニターに映し出されるという優れたものでした。シュミレーションは救急車が来るところから始まり、非常に緊迫した状況のなかで行われました。

私は、交通外傷による緊張性気胸の症例を経験しました。患者さんは左上下肢を広範囲に打撲し救急搬送されました。血圧80/50と低下しており、脈拍120・SpO<sub>2</sub> 88とショックバイタルとなっていました。まず私は最初に、緊張性気胸を疑い胸部聴診したところ、左右差がないと判断し、どこかに出血源があると考えました。しかし私はFASTなどで出血源の検索を行わなかったため、全く事が進まず非常に躊躇しておりました。するとそれを見かねた上級の先生に、「緊張性気胸が原因ですぐに胸腔穿刺し、ドレナージを行うべきだ」と指導され、なんとか事無きを得ました(実際はトロツカーまで入れてもらいました…)

人は失敗を経験し、大きくなると言います。しかし医療現場では、失敗を限りなくゼロにするよう日々努力が行われています。私は幸いにもこのようなシュミレータで失敗を経験することができました。この経験を活かし、今後も実際の患者さんにより良い医療行為ができるよう、日々精進しなければならないと感じました。



## テルモメディカルプラネックスでの研修に参加して

臨床研修管理責任者 副院長 中井 肇 医師

昨年に引き続き、今年も神奈川県足柄上郡中井町(小田原より車で30分)にありますテルモメディカルプラネックスにて、8月3日(土)～4日(日)にわたって研修を行ってきました。尾道市立市民病院からは医師5名(研修医2名)・看護師8名で、公立みつぎ総合病院からは医師3名(研修医2名)・看護師4名の総勢20名の参加者で、8月3日の早朝出発し、同日午後1時に現地到着。昼食をとりながらの施設紹介、施設見学が終了後、午後2時半より研修が開始となりました。今回は2回目の同施設での研修になりますので、指導医等には余裕がありましたが、初めて参加した研修医、看護師は少々緊張していたようです。ただ相変わらず美術館なみの非常に綺麗な施設には、参加者一同が感激していました(施設から雄大に見えるはずの富士山は今年天候のため残念ながら見えませんでした)。

医師の研修は、豊富に用意されたシミュレータを使用した研修医の教育が目的で、指導医と1対1での研修教育となります。縫合・吻合の演習、気管内挿管・動脈穿刺・胃管挿入・除細動・CVカテーテル挿入など多岐にわたる基本技術のトレーニングを

まさに真剣に行ってきました。看護師はICUシナリオシミュレーションシナリオ作成(尾道市立市民病院)、在宅シナリオシミュレーション急変対応シナリオ作成(公立みつぎ総合病院)をビデオをとりながら行いました。

そして最後に、この研修の目玉でありますシミュレーショントレーニングへと突入いたしました。今回は外科系ERシナリオシミュレーション(外傷・血気胸)と内科病棟急変シナリオシミュレーション(心筋梗塞)の2例で、トレーニングを受ける研修医は事前にその内容は全く知らされていなかったので、かなり緊張していましたが、何とかスタッフの協力のもと、最後までこなすことができました。

このように非常に濃い内容のスケジュールを一日半でこなし、無事、帰路の途に着きました。今回も関係者の御協力により非常に有意義な研修会になったことと共に、両病院の交流が図れましたことも有り難く思っております。

以上、本年度のテルモメディカルプラネックス研修会について報告させていただきました。来年度もよろしくお願い致します。



新任医師・認定看護師の紹介・ごあいさつ



消化器内科  
宮部 欽生 医師

2013年6月1日より尾道市立市民病院消化器内科へ勤務させていただいております。

2002年に近畿大学を卒業し、大阪府内の市民病院等で初期研修をおこないました。救命救急センターでの超急性期医療から地元密着の市民病院での一般診療まで内科全般にたずさわりました。大学病院へ戻ってからの7年間は消化器内科全般、特に消化管(胃・大腸)の腫瘍性疾患の内視鏡的診断治療に没頭する毎日でした。

昨今の内視鏡機器の進歩により診断治療レベルの向上はめざましいものがあります。顕微鏡レベルの内視鏡画像を見るだけで良悪性鑑別と治療方針が決定できるプロセスに興味をもち、日々内視鏡画像とにらめっこをしながら、一方で病気に対面し不安そうな患者さんと向き合う毎日を過ごしています。内視鏡治療により開腹することなく胃癌大腸癌が治療できることに喜んでいただける患者さんの笑顔に助けられながら、日々の日常診療に取り組んでまいりました。

今後は大阪・奈良で培った経験を生かし、ぜひとも地元備後の皆様の健康維持と消化器癌撲滅に奔走できればと考えております。また、健診や日々の日常診療も出来る限り皆様に気軽に受診していただけるよう苦痛のない検査・治療ができ、一人でも多くの患者さんが笑顔でいられる病院づくりを目指していきますので、よろしくおねがいします。



認定看護師  
正木 未来

私は、この度、日本看護協会が認定する慢性心不全看護認定看護師となりました。

慢性心不全とは、心臓のポンプ機能が低下して全身に十分な酸素を送ることができず、臓器が必要としている血液が行き渡らずに滞ってしまう状態です。あらゆる心疾患の終末像といわれ、急性増悪と寛解を繰り返しながら悪化していく特徴があります。加齢とともに懸念される病気で、生活習慣病の一種でもあります。心臓病は日本人の死亡原因の2位となっていて、今後さらに増えていくと予想されています。

慢性心不全の発症・悪化を予防するためには、生活調整がとても重要になります。しかし、生活調整といっても、通院や内服の継続、塩分制限や水分制限、日常生活の制限など多岐に渡り、心不全の増悪なく療養生活を送ることは簡単なことではありません。心不全が悪化し入院を繰り返している患者さんの多くは、これらの生活調整がうまく行えてないことが原因となっています。

私は、患者さんの不安や心配事を少しでも軽減し、患者さんらしさを大切に、地域で生活できるように支援していきたいと考えています。そのためには入院早期から教育支援や心不全の病態に応じた生活調整をし、退院後も外来で継続支援を行っていきます。そして身体機能の回復の促進、心不全増悪の回避・予防に努めて参ります。現在、循環器外来を中心に活動しています。お困りのことがありましたら、いつでもご相談ください。



## 認定看護師の紹介・ごあいさつ



認定看護師  
廣政 奈尾子

私は、今年度、がん化学療法看護認定看護師の資格を取得しました。現在は、第5病棟・集学的がん治療センターに勤務しています。

がん化学療法看護認定看護師は、がん化学療法を受ける患者さんとご家族の治療決定過程から、薬の投与管理、治療中及び治療後の経過の中で継続的に患者さんのQOLの維持・向上を目指した看護を実践する役割があります。

近年、がん化学療法の分野では新規薬剤が多く登場しており、複雑な投与管理を必要とする薬剤も多くあります。このような中で、看護師

は日々進歩している医療を理解し、安全・確実に治療を実施する必要があります。また、患者さんが治療や副作用に対する知識を得て、治療や副作用の管理、生活の調整、気持ちのコントロールなどを行えるように支援することも重要になります。

私は、がん化学療法を受けられる患者さんの治療が安全・確実・安楽に継続できるよう看護を実践していきたいと考えています。そのためには、薬の特徴に合わせた確実な投与管理を行い、副作用症状を少しでも軽減できるように患者さんに合わせた対処方法を一緒に考えていきたいと思えます。また、副作用症状以外の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな苦痛に対しても緩和できるような他職種と連携し、チームで協働しながら問題解決へとアプローチしていきたいと考えています。

お困りのことがありましたら、気軽に声をかけてください。宜しくお願いいたします。

## 新ICUの紹介・ごあいさつ

9月1日より病床数を4床から8床へと増床し、新しいICUを立ち上げることができました。これにより多くの重症患者の受け入れと、地域の救急医療の充実が図れるように努力していきたいと思えます。

救急外来とも直結しており、迅速な対応ができるようにスタッフの動線も考えたユニットになっています。ベッド間にはパーテーションをつけて全てを半個室化とし、患者さんやご家族の方へのプライバシーの確保ができるようになりました。

そして最新の心電図モニターを配置し、人工呼吸器・持続血液透析濾過装置などの高度な医療機器も備え、多臓器不全症候群・急性腎不全・急性薬物中毒・急性呼吸不全・急性心不全や急性心筋梗塞・大動脈瘤・脳梗塞・くも膜下出血・大手術後など、生命の危機状態にある患者さんの大切な命に向き合い「救命」できるように回復へのお手伝いをしています。各診療科の医師・臨床工学技士・理学療法士・管理栄養士・薬剤師・MSWなどの多くの職種や各種チームで患者さ

んを中心とした医療を提供しています。

また看護スタッフも31名と増員され、24時間、常に2対1の看護体制とし、患者さんの僅かな変化を見逃さないようにしています。さらに患者さんの持てる力を最大限に引き出せるように早期からフィジカルアセスメントをし、適確な判断と看護ケアを提供しています。

新たな取り組みとして、パートナーシップナーシングシステムを導入し、さらに患者さんやご家族の心に寄り添える看護を目指しています。

ICU看護師長 宍戸雅美



## 小児科の診療日変更・専門外来開始について

当院では、小児科常勤医不在のため、今年度7月1日よりやむを得ず診療日時の変更をしておりましたが、9月1日より小児科常勤医として、井上直樹医師が赴任しました。なお、井上医師は平成23年10月～平成24年3月にも、当院小児科への勤務経験がございます。小児科常勤医が赴任したことに伴い、小児科外来を週5日の診療といたします。

診療日時の変更中は、大変ご迷惑をお掛けしました。皆様が安心して診療を受けられるよう努力いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。



### 小児科専門外来

9月から毎月第2・第4水曜日に

#### 診察日時

毎月第2・第4水曜日  
午後1時～4時30分

予約制です

#### 担当医師

森島恒雄教授（岡山大学病院小児科長）

#### 予約申込先

地域医療連携室

電話：47-1170 FAX：47-1171

※予約のお電話は、なるべく午後をお願いします。

感染症や消化器疾患が専門の岡山大学病院小児科長の森島教授をお迎えし、小児科専門外来として、小児科全般について診療を行います。ご不明な点は、小児科外来にお尋ねください。

## 糖尿病看護専門外来を始めました

### 糖尿病看護相談外来のご案内

9月から「糖尿病に関するよろず相談」を始めました。



糖尿病だったらどうしよう。  
健診で糖尿病だと言われたけど  
どうしたらいいんだろう。  
ご本人、ご家族の方どなたでもどうぞ。

#### 予 約

内科外来受付または  
電話【内科外来】でご予約をお願いします。

#### 日 時

第2・第4金曜日 午後2時～3時  
お一人30分以内

#### 料 金

無料

#### 持ってくるもの

健診のデータ・他院の検査データ  
お薬手帳をお持ちの方はご持参下さい。

#### 連 絡 先

尾道市立市民病院  
内科外来 代表(0848)47-1155

糖尿病看護認定看護師 古賀 純子

## 「文化祭」開催・募集のお知らせ

### 「第26回文化祭」開催のお知らせ・作品展示物の募集

#### 開催のお知らせ

日時：平成25年11月18日(月)～19日(火)の午前中まで  
 場所：尾道市民病院 新館4階 大会議室  
 内容：作品展示・お茶会・アロママツサージ等を予定

#### 作品展示物の募集

文化祭開催につきまして、地域の皆様から文化祭へ展示する作品を募集します。

#### 募集内容

絵画・書・陶芸・手芸・写真・生花・その他など、ご自身で作成されたもの。  
 ※壊れやすいもの・高価なもの等は管理しかねますのでご遠慮下さい。

#### 募集期間

10月31日(木)17時00分まで

#### お問い合わせ・お申し込み方法

尾道市立市民病院 庶務課 TEL:0848-47-1155(代表)

※ 昨年度開催しました「病院まつり」につきましては、今年度は開催しません。  
 来年度5月頃の開催を予定しております。



## 火災総合訓練を実施しました

今年度第1回となる火災総合訓練を7月22日に実施しました。

今回は、本館2階で夜間に火災が発生したとの想定で訓練を行いました。医師・看護師など病院職員総勢50名程度が消火役や患者役として参加しました。火災報知器のサイレンとともに職員が火災想定場所に駆け出し、真剣に各役割に従事しました。とても緊張感のある訓練で、防災意識や対策を確認するうえで大変有意義なものとなりました。

多くの患者さんを受け持つ医療機関として、

火災や震災時などの有事に備え、今後も職員一同責任をもって防災活動に取り組みます。



科別診療割表

診療受付時間 午前8時30分から午前11時まで  
 休診日 土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日

地域医療連携室 0848-4711170  
 電話番号 0848-471155(代)

案内

区分	科別	月	火	水	木	金	備考	
午前	内科	1診	山脇 泰秀 内科全般	山脇 泰秀 内科全般	金尾 浩一郎 内科全般	山脇 泰秀 内科全般	宮田 明 内科全般	
		2診		水戸川 剛秀 内科全般	開原 正展 腎・高血圧	水戸川 剛秀 内科全般	桶作 崇智 内科全般	
		3診	城戸 雄一 内科全般・糖尿病	開原 正展 腎・高血圧	松下 裕一 内科全般・糖尿病	金尾 浩一郎 内科全般	松下 裕一 内科全般・糖尿病	
		4診				城戸 雄一 内科全般・糖尿病		
		5診	藤野 寿幸 内分泌・代謝				山脇 泰秀 パーキンソン病	
	総合診療科	1診	荒田 夕佳	宮田 明 橋本 洋夫 リウマチ・膠原病	桶作 崇智	岩室 雅也	垣尾 勇樹	※1 内科4診で診療 ※2 内科5診で診療
		2診	甲斐 華恵※1		巻幡 清 住谷 順子 内科全般・内分泌	甲斐 華恵※2		
		3診						
	呼吸器内科	1診	村上 斗司	村上 斗司	検査	村上 斗司	村上 斗司	火曜日 午後診療あり
	消化器内科	1診	岩室 雅也	平岡 佐規子	河合 良成	河合 良成	宮部 欽生	※3 内科5診で診療
		2診		宮部 欽生※3				
	循環器内科	1診	岩崎 淳	圓光 賢希	高村 俊行	高村 俊行	小林 博夫	
		2診	小林 博夫					
	神経内科	診察		岡本 美由紀			逸見 祥司	予約制
	外科	1診	中井 肇 肝、胆、脾、消化器	宇田 征史 消化器、鏡視下	宇田 征史 外科全般	中井 肇 肝、胆、脾、消化器	村田 年弘 外科全般	
		2診	松本 朝子 外科全般	上塚 大一 消化器、ヘルニア	上塚 大一 肛門科	川真田 修 呼吸器	川真田 修 乳腺、食道	
		血管外科		越智 吉樹		越智 吉樹		
	整形外科	1診	廣岡孝彦(予約)	藤井 淳一 迫間 巧将	廣岡孝彦(予約)	藤井 淳一 高田 直樹	廣岡孝彦(予約)	
		2診		岡田 卓巳	迫間 巧将 高田 直樹	田中 千晴	迫間 巧将 岡田/藤井※4	※4 岡田(第1・3金曜日) 藤井(第2・4金曜日)
		3診	藤井 淳一				装 具	
4診		田中 千晴						
5診			装 具					
形成外科	1診	高田 温行	高田 温行	高田 温行	高田 温行	高田 温行		
小児科	1診	井上 直樹	井上 直樹	井上 直樹※5	井上 直樹	井上 直樹	※5 第3水曜日休診	
脳神経外科	1診	土本 正治	大同 茂	岩戸 英仁	土本 正治	大同 茂 岩戸 英仁		
	2診					岩戸 英仁		
産婦人科	新患再来 妊婦健診	大村 裕一	春間 朋子 大村 裕一※6	大村 裕一	大村 裕一	大村 裕一	※6 9:30より	
皮膚科	1診	上田 武滋 櫻野 かおり	上田 武滋 櫻野 かおり	上田 武滋 櫻野 かおり	上田 武滋 櫻野 かおり	上田 武滋 櫻野 かおり		
	2診							
泌尿器科	1診	大枝 忠史	堀川 雄平	大枝 忠史	別宮 謙介	大枝 忠史		
	2診	別宮 謙介	大枝 忠史	堀川/別宮	大枝 忠史	堀川 雄平		
耳鼻いんこう科	診療あり	診療あり	診療あり	診療あり	診療あり	診療あり	広島大学病院から	
眼 科	診察	諫見 久恵	諫見 久恵	諫見 久恵	手術	諫見 久恵		
	放射線科	画像診断	三船 啓文 正岡 佳久	三船 啓文 正岡 佳久	三船 啓文 正岡 佳久	三船 啓文 正岡 佳久	三船 啓文 正岡 佳久	
		治療		勝井邦彰(予約)				
歯科・歯科口腔外科		吉田 明弘	吉田 明弘	手術	吉田 明弘	吉田 明弘		
午後	内 科	検診 禁煙外来(上田)	検診	検診 フットケア外来※7	検診	検診	※7 第2・4水曜日	
	呼吸器内科		診察(巻幡 清)					
	消化器内科	検査	検査	検査	肝臓専門外来 (中井/河合良成)	検査		
	循環器内科		ペースメーカー外来				第1・第2火曜日14:00より 13:00~17:00	
	循環器内科検査	心カテ		心カテ	経食工コー	心カテ		
	神経内科		検査・診療		認知症外来(松山)			
	血管診療センター		検査		検査			
	外科	手術 ストーマ外来(澤井)		検査	手術	検査	手術	第2・第4月曜日
		乳腺外来 (松岡/本後)※8						※8 松岡(第2・4月曜日) 本後(第1・3・5月曜日)
	整形外科	手術	手術	手術	手術	手術		
	形成外科	手術	手術	手術	手術	手術		
	小児科	検査	乳児検診 栄養指導	小児科専門外来 (森島)※9	小児科専門外来 (森島)※9	神経外来(林)※10 予防接種	循環器外来(脳)※11	※9 第2・4(13:00~16:30) ※10 第1木曜日 ※11 第4金曜日(偶数日)
		検査	頭痛外来(土本)	手術	脳ドック外来(土本)	手術	検査	14:00より
	産婦人科		母乳外来 1ヶ月検診	母乳学級 (第2・3・4週)	母乳外来 1週間検診	手術	1週間検診	
	皮膚科	検査	手術	手術	検査	検査	検査	
泌尿器科	手術	手術	手術	検査	手術	検査・予約外来		
耳鼻いんこう科		睡眠時無呼吸外来(佐々木)	黄斑外来(諫見)※12	検査	検査	検査	※12 14:30より予約制	
眼 科	検査			検査	検査	検査	※12 14:30より予約制	
放射線科	画像診断	画像診断 血管造影	画像診断 血管造影	画像診断 血管造影	画像診断 血管造影	画像診断 治療(勝井)	予約制	
歯科・歯科口腔外科	口腔外科	口腔外科	口腔外科	口腔外科	口腔外科	手術	予約制	
専門外来	禁煙外来 ストーマ外来 (第2・4週)		ペースメーカー外来 (第1・2週)	脳ドック外来 フットケア外来 (第2・4週)	肝臓専門外来 認知症外来 小児神経外来 (第1週)	小児循環器外来 (偶数月/第4週)	予約制	
	乳腺外来		黄斑外来	黄斑外来				
	頭痛外来							

